

\\ 株主の皆様へ //

# 第59期 報告書

2021年 2022年  
4月1日～3月31日

## 目次

- 株主の皆様へ…………… P.1
- トップメッセージ…………… P.2
- 連結業績ハイライト…………… P.4
- 株主還元について…………… P.5
- **特集 株主様アンケート結果のご報告とご意見への回答**…………… P.6
- 会社概要・株式情報…………… 裏表紙



きれいにしよう日本の空を

**日本空調サービス株式会社**

証券コード：4658 東証プライム市場／名証プレミア市場上場

事業活動を通じて社会的価値を創出し、  
全てのステークホルダーの幸せを  
追求してまいります。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
また、新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に  
心よりお見舞い申し上げますとともに、  
医療関係者をはじめとする治療や感染防止に  
ご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。  
ここに当社2022年3月期  
(2021年4月1日から2022年3月31日)における  
営業の概況ならびに決算の内容等につきまして  
ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、  
今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、  
お願い申し上げます。

2022年6月

代表取締役社長

田中 洋二



日本空調グループ  
経営理念

お客様に安心感を与える最適な環境を維持するために、  
技術力と人的資源を結集させ、高品質サービスを提供する。

全社員が一丸となって経営理念を共有し、お客様の満足度のより  
一層の向上を追求しております。

これからも、建物設備のメンテナンスサービスを通じて、建築物に要求  
される最適な環境を実現する「環境創生企業」として社会に貢献する  
ことが、私たち日本空調グループの使命であると考えております。

Q1 2022年3月期(当期)の連結業績について、お聞かせください。

売上高

49,886百万円  
(前期比+1.5%)

メンテナンス  
サービス売上高

33,766百万円  
(前期比+2.9%)

リニューアル工事  
完成工事高

16,120百万円  
(前期比▲1.4%)

売上高全体としては、前期比+1.5%の増収となり、過去最高を更新しました。

メンテナンスサービス⇒病院及び研究施設や製造工場等におけるスポットメンテナンスの増加、当期に新規受託した大型病院の統括管理業務が寄与し、メンテナンス売上高は11期連続過去最高を更新いたしました。

リニューアル工事⇒病院及び研究施設や製造工場等において前期比増収となったものの、前期における売電型太陽光発電設置工事好調\*の反動、昨今の情勢下での部材不足・機材の納期遅延による工事案件の年度繰り越し等の影響で減収となりました。

※固定価格買取制度(FIT)見直しに伴う駆け込み需要による。

営業利益

2,617百万円  
(前期比▲13.0%)

経常利益

2,801百万円  
(前期比▲10.8%)

営業利益、経常利益は、中長期的な目線で人的資本の価値向上に資する**重要な先行投資として、新卒を積極採用(採用数前期比+29名)**したことなどによる**人件費の増加や原材料・部材価格の高騰**等の影響により、減益となりました。

■新卒採用人数の推移(連結)

入社(年度)	2017	2018	2019	2020	2021
新卒採用数(名)	59	67	77	75	104

+29

親会社株主に  
帰属する  
当期純利益

2,821百万円  
(前期比+41.2%)

親会社株主に帰属する当期純利益は、コーポレートガバナンス・コードに基づく政策保有株式の見直し及び資本効率向上を図るため、**当社が保有する投資有価証券の一部を売却し、投資有価証券売却益1,391百万円を計上**したこと等により、増益となりました。

## Q2 2023年3月期の連結業績予想と今後の取り組みについて、お聞かせください。

〈2023年3月期 連結業績予想〉

売上高	52,000百万円 (前期比+4.2%)
メンテナンス サービス売上高	35,000百万円 (前期比+3.7%)
リニューアル工事 完成工事高	17,000百万円 (前期比+5.5%)
営業利益	2,900百万円 (前期比+10.8%)
経常利益	3,000百万円 (前期比+7.1%)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,900百万円 (前期比▲32.7%)

新型コロナウイルス感染症等の影響が従来以上に拡大しないと仮定し、売上高、営業利益、経常利益は増収・増益予想、親会社株主に帰属する当期純利益は、2022年3月期計上の投資有価証券売却益が剥落するため、減益予想

- ① 2019中期5ヵ年経営計画の達成に向けて、人的資本の価値向上を目的とする、「採用・広報」「作業効率化」「制度・環境改善」「新人財育成」に関する4つのプロジェクトを引き続き推進し、**従業員満足度の向上に取り組んでまいります。**
- ② **医薬施設管理部**を中心として、**製薬・再生医療業界へのアプローチ強化**に向け、最適な施設環境を提供するための技術者育成に注力し、将来の中核事業とすべく基礎作りを進めてまいります。
- ③ 海外展開につきましても、効果的なグループネットワークの活用、技術力及び提案力の強化を継続し、**積極的な新規顧客開拓による事業基盤確立を目指します。**
- ④ 2021年10月に新設した**エネソリューション部**を中心として、当社のグループ会社である(株)日本空調北陸と連携し、製造工場等へ向けた自家消費型太陽光発電事業を積極的に展開してまいります。  
この事業は、**お客様の再生可能エネルギー利用をサポートすることで、環境負荷低減に繋がる事業**であり、カーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。
- ⑤ 2022年4月に新設した**ガバナンス統括部**を中心として、当社グループ全体のガバナンス体制を一層強化し、プライム市場上場企業として、持続的な成長と企業価値向上に取り組んでまいります。

以上の取り組みを着実に推進し、「建物設備メンテナンス業界のリーダー」として、今後も当社グループ独自のビジネスモデルを構築し、最大限の社会的責任を果たしてまいります。

# 連結業績ハイライト

■ 第2四半期累計 ■ 通期

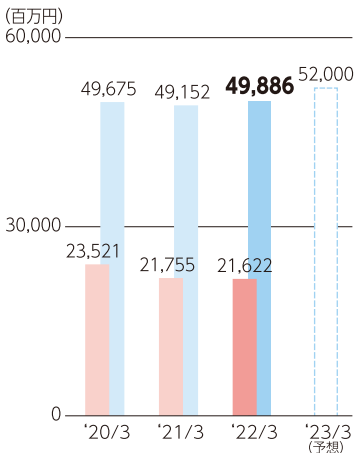
決算情報や最新のIRニュースはこちらから▶



## ■ 売上高

**49,886**百万円

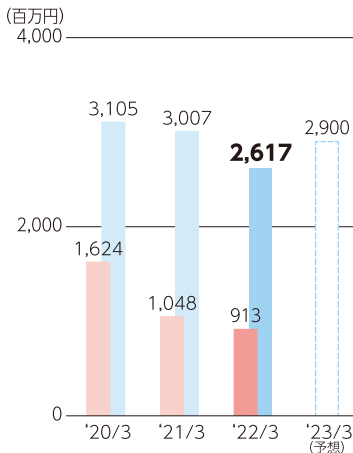
前年同期比 1.5%増 ▲



## ■ 営業利益

**2,617**百万円

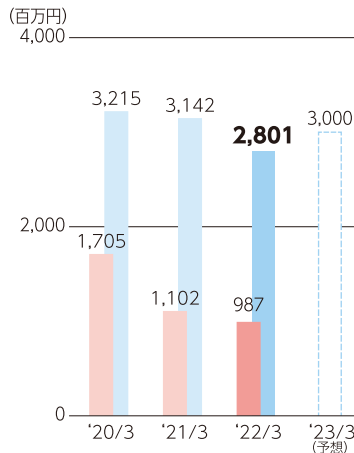
前年同期比 13.0%減 ▼



## ■ 経常利益

**2,801**百万円

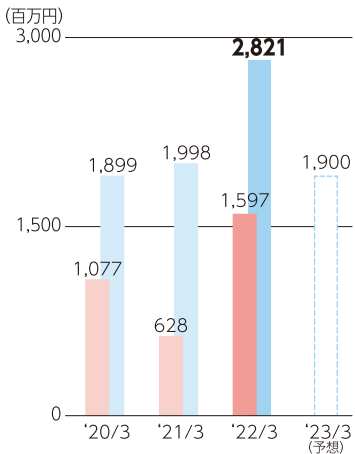
前年同期比 10.8%減 ▼



## ■ 親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益

**2,821**百万円

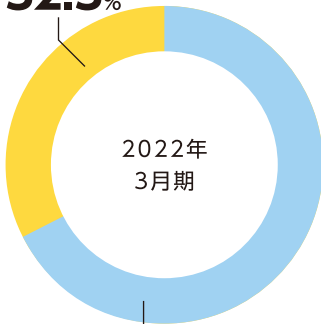
前年同期比 41.2%増 ▲



## ■ 種類別売上高構成

リニューアル工事  
完成工事高

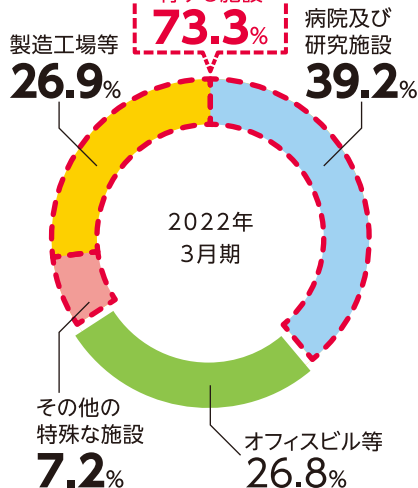
**32.3%**



メンテナンス  
サービス売上高  
**67.7%**

## ■ 受託施設別売上高構成

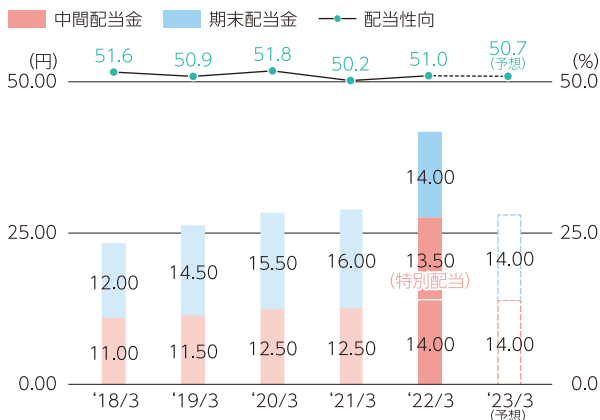
特殊な環境を  
有する施設  
**73.3%**



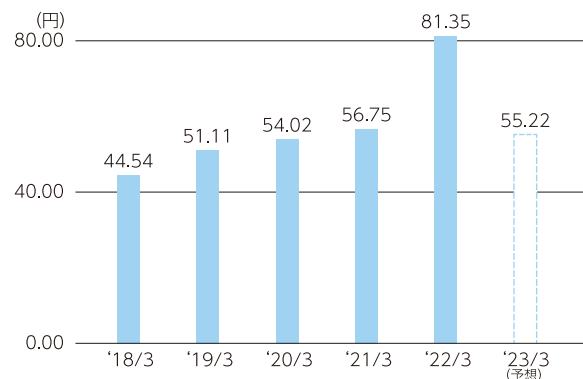
※比率については、小数点第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。

# 株主還元について

## 1株当たり配当金・配当性向



## 1株当たり当期純利益



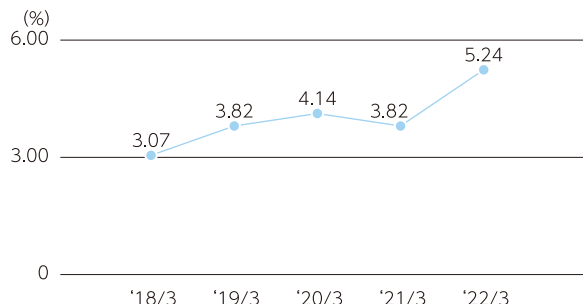
### 2022年3月期 1株当たり配当金実績

中間	期末	年間
27円50銭※ (特別配当13円50銭含)	14円00銭	41円50銭

### 2023年3月期 1株当たり配当金予想

中間	期末	年間
14円00銭	14円00銭	28円00銭

## 配当利回り



## 自己株式の取得状況に関するお知らせ (2022年5月31日現在)

資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能にするとともに、株主還元の充実を図るため、当社は自己株式の取得を以下の通り実施しております。

- 種類: 当社普通株式
- 総数: 上限70万株  
※発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合2.01%
- 総額: 上限5億円
- 期間: 2021年11月1日～2022年7月29日
- 方法: 東証市場買付け
- 2022年5月31日までの取得累計  
総数: 553,800株  
総額: 440,644,300円

# 株主様アンケート結果報告

前回発行の第59期上半期報告書ご送付時に同封しました「株主様アンケート」にて貴重なご意見を多数お寄せいただき、誠にありがとうございました。頂戴しましたご意見を、今後の経営やIR活動に活かしてまいります。以下に集計結果と、P.7～10にお寄せいただいたご意見・お問合せ（一部抜粋）をご紹介します。



## アンケート概要

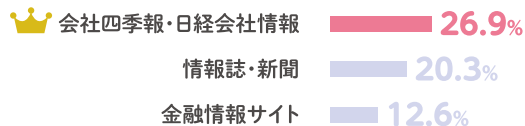
〈対象〉  
2021年9月末  
株主名簿記載の株主様

〈回答方法〉  
はがきによる回答

〈回答人数〉  
1,241名(回答率13.4%)

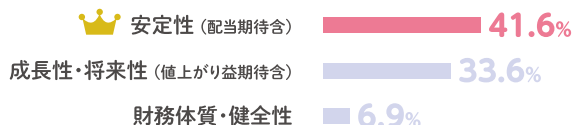
## ご回答集計結果（一部抜粋）

### 当社株式を購入・取得されたきっかけ



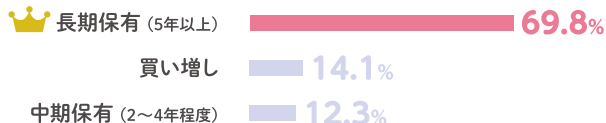
様々な方法で当社の認知が高まるよう、情報媒体の効果的な活用に取り組んでまいります。

### 当社株式を購入の際、もっとも重視したこと



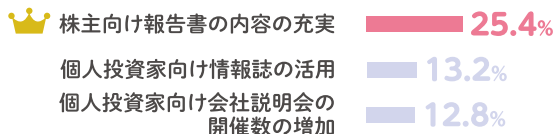
当社のメンテナンス事業は外部環境に左右されにくく、地道な努力により一步一步着実に成長しております。今後も安定的な収益の確保と株主還元(配当)に努めてまいります。

### 今後の保有方針について



当社の安定成長へのご期待がうかがえる結果となりました。皆様の中長期的にご支援いただける魅力ある企業になるべく、引き続き企業価値向上に取り組んでまいります。

### 今後の当社のIR活動について期待すること



コロナ禍でリアルでの会社説明会が開催できておりませんが、オンライン説明会の活用や株主様向け報告書のコンテンツ拡充等、情報発信の充実に努めてまいります。

# 株主様から多く寄せられたお問合せについて抜粋しご紹介いたします



現場社員の活躍を  
紹介してほしい。



女性の活躍について  
紹介してほしい。

名古屋支店

病院 常駐管理業務担当 N・Fさん

## 病院の様々な設備(空調、電気、衛生等)の点検、 運転監視、保全業務をしています。

私は病院に常駐して、日々、様々な設備の点検や管理を行っています。主な担当業務は、空調機、送風機、ポンプ等空調設備の**点検整備や運転管理**です。

また、万が一、機器の故障・不具合が発生した場合には、即時、原因調査・修繕・復旧等の対応を行います。その他の業務としては、病院内のあらゆる設備のメーター検針により、使用量等に異常がないかを調べる**日常巡視点検**があります。

機器の点検だけでなく、排水詰まり対応や管球交換、自動扉の速度調整等、**建物内のあらゆる設備の不具合対応**を行います。

運転監視業務では、中央監視室にある管理システムにて、20,000ポイント以上ある機器類を**24時間体制で遠隔監視**しています。そのため、1人当たり月に4、5回夜間勤務があります。仮眠を取る時間があるので24時間起きているということはありません。

## 病院内すべての方々との信頼関係を大切にしています。

先輩・同僚や協力会社の方々との日頃のコミュニケーション、また、医療従事者の方々をはじめとする病院関係者様との信頼関係を大切にしています。

病院は緻密な温度管理や高度な清浄度管理等、一般のビルに比べて**きめ細やかな対応が求められます**。また、**迅速かつ的確な判断力・対応力**も求められます。そのため、現場での良好なチームワークや病院関係者様との信頼関係は極めて重要です。

命に直結する現場での仕事は責任重大ですが、安全かつ最適な空気環境を作ること**で質の高い医療サービスを縁の下で支えている**、世の中になくってはならない仕事をしているという大きなやりがいがあります。今後さらに経験を積み、より一層、医療の世界に貢献してまいります。







当社の事業を支えている現場社員に  
インタビューを実施いたしましたので、ご紹介します。

FM管理部

病院 各種環境測定業務担当 N・Mさん

## 病院のあらゆる設備の管理、清浄度測定等の 環境測定をしています。

私達は患者様をはじめ、医師、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師等、病院を取り巻くあらゆるステークホルダーの皆様それぞれに合った最適な空間を提供しています。

病院には、**手術室や放射線治療室等、多くの特殊な場所(空間)があります。**手術室は、空気中の浮遊粒子数を測定・清浄度を確認し、適切な状態を維持します。放射線治療室では、放射線が適切に取り扱われているかを測定します。また、化学物質を使用する実験室や病理検査室等では、作業場が安全かどうかを確認する測定業務があります。化学物質は数多くの種類があり、性質・性状は様々なため、**空間が適切な状態であるかを判断するためには、専門的な知識・技術が必要です。**



## 特殊な空間を創るという高度な専門性・技術力が求められる仕事。

当社の主力事業である「建物設備メンテナンス」は、皆様がイメージする機械を整備したり点検をする仕事だけではなく、上述のような**特殊な空気環境を守るために必要な様々な仕事があります。**病院施設の維持管理に求められる多様な業務を一社でトータルサポートできる点が、当社の強みのひとつです。

また、比較的男性が多い職種ですが、**女性も現場で活躍することができます。**病院施設には婦人科や女子更衣室等もあるため、女性技術者が必要とされる場面が多々あります。女性目線での作業やご提案でお客様の求める環境づくりができるなど、やりがいに繋がっています。

私達は今後も、病院の患者様が安心して治療に専念でき、医療従事者の皆様が安全に医療サービスを行える環境を提供し続けてまいります。





広告宣伝による知名度拡大、  
企業メッセージの発信を  
充実させてほしい。



2022年1月から3ヵ月間、全国ネットにて  
日本空調サービスのテレビCMを放送いたしました。  
今後も企業価値向上に繋がる効果的な  
認知度拡大の施策や企業ブランディングに  
取り組んでまいります。



放送  
地域

TBS系全国28局ネット

放送  
期間

2022年  
1月9日～3月27日

ポイント

- 当社のパーパス(存在意義)をキャッチコピーで訴求。
- 前半部分は心地よい空間にいる病院のエンドユーザーに、後半部分で空間を創り、守っている当社社員にフォーカス。



生命(いのち)をまもる空間を  
まもる、という使命。

◀こちらからご覧ください。

## 社内の反響(抜粋)

- 採用関係・株主の方々へのPRに繋がる良い試みだと思う。
- 会社の知名度アップはお客様の信用アップにも繋がると思う。
- 何気ない日常の中に空気調和があり、私達の活躍があるということを感じさせる点が良かった。
- 縁の下の力持ちとして社会貢献していることを、メンテナンスやリニューアル工事の楽しさ・厳しさを交えて演出しても良いのでは。
- 私達の仕事は新型コロナウイルス等のウイルスからカビ、ハウスダストに至るまで、清潔な空気の供給により、それらから人々を守っている。キャッチフレーズは適していると感じた。

## 株主・投資家の皆様からの反響(抜粋)

- 最初CMを見た時はあまり印象に残らなかったが、業務内容を詳しく知った上で再度見た時は、「技術で空間を綺麗にする会社なんだな」と納得した。
- 品があって安らぎを感じる雰囲気がとても良かった。
- CMは御社の社会的認知度拡大のためには非常に良い試みであると思った。内容も真摯に社会に向き合っている点が理解できるものだった。
- 綺麗な映像だと思うが、知名度が格別高いわけではないので、メッセージ性よりも先に会社名を強く印象付ける方が良いのでは。
- コロナ禍において、空調の重要性が世間の関心を集めている。それに乗じた認知度アップをもっと図ってほしい。



技術力の高さについて外部へのPR広報活動に力を入れてほしい。



学会への参加、  
専門誌への論文掲載、展示会出展等、  
専門分野における各種広報活動を  
継続的に実施しています。

## 学会への参加、専門誌への論文掲載

専門分野の学会への参加や、設備管理に関する専門誌への論文寄稿等により、業界への認知度拡大に努めております。直近では「医療福祉設備学会シンポジウム」(2021年11月25日:東京ビッグサイト)にて、当社社員が「設備管理からみた医療福祉業界のカーボンニュートラルの実現に向けた取り組みと課題」と題し、カーボンニュートラルへ寄与するためのエネルギーデータの「魅せる化」等の重要性について、**当社グループの活動実績や優位性を交えて発表を行いました。**

今後も、各種専門分野の諸団体において、省エネ診断・セミナー等の活動を継続的に実施し、技術力広報活動に力を入れてまいります。

## 展示会出展

認知度向上と販路拡大を目的とした展示会出展も積極的に実施しております。直近では、「インターフェックスジャパン」(2021年12月8日~10日:幕張メッセ)に出展し、**医薬品製造工場に対する空調設備保全サービスについて、大手製薬会社をはじめ、化粧品・化学品製造業界の方々へPRを行いました。**

また、医療関係者向けの展示会「HOSPEX Japan」(2021年11月24日~26日:東京ビッグサイト)では、**手術室の清浄度の見える化を図るシステム等について展示を行いました。**当該展示会への継続的な出展を通じて、新規顧客開拓に繋がっております。

引き続き、当社グループの強みである「技術力・提案力・トータルサポート力」を特殊な環境を有する施設のお客様へPRしてまいります。

※2022年7月13日~15日に東京ビッグサイトで開催予定の「第24回インターフェックスジャパン」へ今年も出展いたします。今回は、「日本空調の強み紹介動画」を活用した展示を行います。動画はWebサイトにも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



## 会社概要 (2022年3月31日現在) ※役員は2022年6月24日現在

社名	日本空調サービス株式会社 Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.		
本社所在地	愛知県名古屋市長区照が丘239番2		
電話番号	052-773-2511 (代表)		
従業員数	2,116名(連結) 1,440名(単体)		
グループ会社	● 日本空調システム(株) ● (株)日本空調北陸 ● (株)日本空調東北 ● 日空ビジネスサービス(株) ● イーテック・ジャパン(株) ● 蘇州日空山陽機電技術有限公司 ● 上海日空山陽国際貿易有限公司 ● NACS BD Co., Ltd. ● Evar Air-conditioning & Engineering Pte Ltd ● NACS Singapore Pte. Ltd. ● NACS TPS ENGINEERING CO., LTD. ● NACS ENGINEERING VIETNAM CO., LTD. ● NACS Engineering Myanmar Co., Ltd.		
役員	代表取締役社長	田中 洋二	取締役(社外) 東本 強
	取締役	草野 幸士	取締役(社外) 北川 ひろみ
	取締役	依藤 敏明	常勤監査役 小林 正博
	取締役	諏訪 雅人	監査役 渡邊 資史
	取締役	白石 一彦	監査役(社外) 中島 雅利
	取締役	室谷 敏彰	監査役(社外) 寺澤 実
	取締役(社外)	田中 登志男	

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日		
定時株主総会	毎年6月		
基準日	中間配当金 9月30日/期末配当金 3月31日		
株主名簿管理人・特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL: 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所		
公告方法	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.nikku.co.jp">www.nikku.co.jp</a> ただし、事故、その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。		

## 株式情報 (2022年3月31日現在)

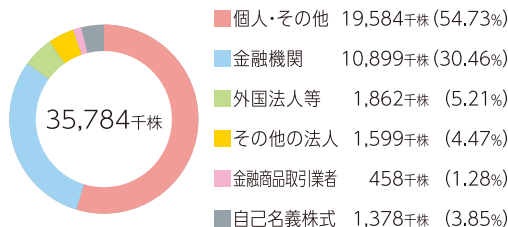
発行可能株式総数	72,000,000株
発行済株式総数	35,784,000株
株主数	11,614名

### ●大株主の状況 持株数(千株)

日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,986
日本空調サービス従業員持株会	2,549
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,227
株式会社三菱UFJ銀行	1,640
株式会社愛知銀行	1,336
東京海上日動火災保険株式会社	1,128
重田 康光	1,003
岐阜信用金庫	800
KIA FUND 136	628
岡地 修	578

※当社は自己株式(1,378千株)を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

### ●所有者別株式分布状況



※比率については、小数点第3位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合があります。

〈免責事項〉本資料に記載されている内容は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。